

## 浸出水処理装置 「DT モジュールシステム」

DT モジュールシステムは、平膜ディスク型逆浸透膜「DT モジュール」を組み込んだ、廃棄物の埋立最終処分場から排出される浸出水を浄化する装置です。装置はユニット化されており、従来の生物処理にくらべてコンパクトであり、逆浸透膜を使用することにより、従来の生物処理主体の処理方式では除去ができなかった塩類や、ダイオキシン類・環境ホルモン等の難分解性物質を確実に除去することができます。

1999年に1号機が運転を開始、現在日本最大級の屋根付埋立処分場を含む8カ所で、水道水レベルの安全できれいな処理水に浄化・放流しています。技術導入したドイツでは、浸出水処理の分野だけでなく、海水の淡水化などにも使用されています。



DT モジュールシステム